



社会福祉法人 松楓会 広報誌

PINE MAPLE

Vol. 009

新年号

パインメープル

特集

各施設新年の様子

新年のご挨拶

菅生町内会合同BCP防災訓練

感染症予防コラム

2026 Jan.

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、2026年の年明けをお健やかに迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年は松楓会創立70周年を無事に迎えることができました。ひとえにご縁をいただいた皆さまのおかげと心より感謝申し上げます。

社会経済環境の変化や価値観の多様化の進む昨今、「人として共生」する大切さが求められていると考えております。特に介護福祉の業務では、人の関わりがとても重要です。

松楓会は、ここ数年行ってまいりました組織改革により、三施設は一つの法人であるという意識が進み、また特定技能外国人の受け入れ等々の新しい取り組みもしております。

まだまだ改善すべき点や設備の老朽化等、対応しなければならない事は多々ありますし、社会では大きな動きも起きそうな今年ですが、今年の干支は「丙午」、物事を切り開き、活気と前進を象徴する年とされています。

人として生きることの大切さを実感でき、未来に向かって希望の持てるよい年になりますよう励んでまいります。

これからも、維持すべきこと改革すべきことをしっかりと見極め、さらに80周年90周年へと発展していくように取り組んでまいりますので、今後ともお力添えをいただけますようお願い申し上げます。

新しい年を迎える、本年が皆さまにとって穏やかな実り多き一年になりますよう心からお祈りいたします。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



社会福祉法人 松楓会
理事長 望月 規子

松楓園

新年顔合わせ会

令和8年の新年顔合わせ会を開催いたしました。お汁粉を楽しみながら、今年の年男年女の紹介、ダルマの目入れを行いました。ちなみに、午年生まれの方々は、明るくて活発で行動力があり、裏表のないさっぱりした性格を持ち合わせた方々だそうです。

最良の年になりますように



松楓園を守る大黒様



健康長寿を祝って



明けましておめでとうございます

展示



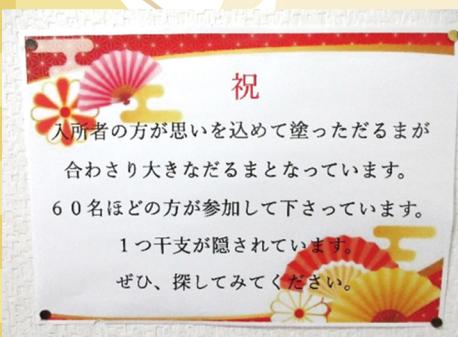
入所者の作品です



三遊亭こと馬さまによる落語会

また、今年はスペシャルゲストとして三遊亭こと馬様による落語の高座をお務めいただき、会場一同、初笑いに包まれました。

今年も健康第一で、笑いの絶えない一年にしましょう!!



おせち料理

特別養護老人ホーム

和敬園

今年の余興では年女の「利用者による「ダルマの目入れ」を行いました。

昨年の願い事が達成されたことで、昨年のダルマに目入れを行い、今年は「一年間、健康で笑って過ごせますように」という願いを込めて今年のダルマに目を入れると、会場は明るい雰囲気となりました。

1月14日、和敬園にて新年会を開催しました。

ご利用者の皆さま、職員が集まり、新しい一年の始まりを笑顔で迎えるひとときとなりました。

開会の挨拶

施設長より「今年は午年で飛躍の年であること、今年も皆さまが健やかに過ごせる一年になりますように」との言葉があり、会場は温かい拍手に包まれました。

また、各部署代表職員により新年のご挨拶をさせていただきました。



ダルマの
目入れ



福笑い



続いて、参加者全員でグループに分かれ福笑いに挑戦しました。福笑いの完成品を皆さんに披露して、思いがけない表情の福笑いが披露されるたびに笑い声が響き、和やかで楽しい時間となりました。



昼食には、新年を祝う行事食をご用意しました。

彩り豊かな料理に「お正月らしくて嬉しい」との声が多く、皆さまに喜んでいただけました。

新年会終了後には、温かいお汁粉を召し上がっていました。



新年会食

今年も、「ご利用者の皆さまが安心して笑顔で過ごせるよう、職員一同努めてまいります。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

行事食



特別養護老人ホーム コスモホーム

新年会



1月13日に新年会が行われました。光輝く金の着物を身に纏い、馬にまたがった将軍さまの装いで職員が登場。「縁起が良いね!」と目を輝かせてくださる方もいらっしゃいました。

1階は「ここにいる皆さんのが楽しく過ごせますように」、2階は「また今年一年職員と一緒に健康でいられるように色々な事を勉強して一生懸命頑張る」

3階は「元気に過ごせるように頑張ります」と力強いお言葉がありました。

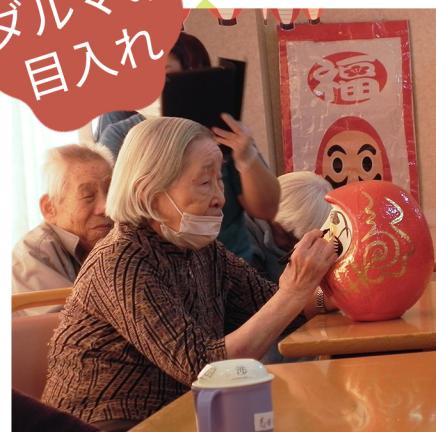
昨年は職員の異動もあり、各課からも新たな気持ちでご挨拶をさせていただきました。

この日の昼食は重箱のようなお弁当箱に盛り付けられ、今年も行事食としてお刺身や寿かまぼこ、干支の羊羹などお祝いのお膳を召し上がっていただき皆さまゆっくりと堪能されました。



毎年恒例の、ダルマの目入れは、昨年のお願いが叶えられたか皆さんにお伺いし、叶えることができたとのお返事を受け統括施設長が代表して行われました。

ダルマの
目入れ



今年も職員手作りの立派な鳥居が建立されました。職員も一緒に記念写真を撮らせていただいています。



新年会食



菅生町内会合同BCP防災訓練レポート



11月22日、菅生町内会と合同でBCP訓練を実施いたしました。今回は「西多摩防災減災ネットワーク」の皆さんをお招きし、様々な防災プログラムを体験しました。講師の方々は各地の被災地で救助・支援活動に携わっておられるため、実体験に基づいた貴重なお話をたくさん伺うことができました。

実際に使って学ぶ防災グッズ

まずは防災グッズの体験です。備蓄はしていても、実際に使ったことのある方は意外と少ないのではないかでしょうか。今回は、簡易トイレ用の凝固剤が水分を固める様子を確認したり、実際に頭に包帯を巻く練習をしたりと、いざという時の動きを確認しました。



家具転倒の恐ろしさと、身近な救助法

家具の下敷きになる体験では、用意していただいた中で一番軽い30kgの家具でも、一度挟まると全く身動きが取れることに驚きました。実際の地震で怪我を負った状態では、自力で脱出するのはさらに困難になります。改めて家具を固定する大切さを身をもって実感しました。また、もし家具に挟まれている人がいた場合、消防隊の到着を待つだけでなく、車の「タイヤ交換用ジャッキ」を使えば女性の力でも簡単に救助できるという、目からウロコの知恵も教えていただきました。



↑タイヤ交換用ジャッキ

視界ゼロの煙体験

火災を想定した煙体験では、想像以上に視界が悪く、これが実際の火災ならパニックになってしまうだろうと痛感しました。「煙が充満していても、膝より下の高さには吸える空気が残っている」という具体的な避難方法を学び、落ち着いて行動する重要性を再確認しました。



体温を守る温かい食事

最後に、ヒートパック（発熱剤）を使った保存食の調理を行いました。火を使わないにもかかわらず、混ぜご飯や豚汁、ハンバーグが驚くほど温かく仕上がります。講師の方が実際に訪れた冬の避難所では、寒さから免疫力が落ち、ほとんどの方が感染症に罹っていたそうです。冬の災害時こそ、温かい食事で体温を下げないことが命を守ることにつながると学びました。

訓練を終えて

今回の訓練では、「ジャッキを使った救助法」や「煙の中での呼吸法」など、知っているだけで救える命があることを改めて教わりました。大切なご利用者の皆さまの安全を守れるよう、今回の学びを日々の備えに活かし、今後も継続的に訓練に取り組んでまいります。



BCPとは？

BCP（Business Continuity Plan：事業継続計画）とは、自然災害や感染症などの緊急事態に直面した際、「会社が最も重要な業務を中断させない、あるいは中断しても最短で復旧させる」ための行動指針です。通常の「防災計画」は命を守ることがゴールですが、BCPはその先にある「倒産を防ぎ、雇用や顧客を守ること」を目的としています。介護施設においてはご利用者の安全確保と介護サービスの継続・早期再開を目的とした計画のことです。



第三者評価

令和7年度も第三者評価を受審しました。今回の結果を踏まえて、サービスの質の向上に努めてまいります。結果の詳細については「福ナビ」または「とうきょう福祉ナビゲーション」をご確認ください。

<https://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/hyoka/hyokatop.htm>

感染症に負けない体づくり



感染症予防には手洗いうがいはもちろん、普段からバランスのよい食事をとることも大切です。そこで松楓会の管理栄養士3名に感染症対策におすすめの栄養素を教えてもらいました。食事からも予防をして、元気に冬を過ごしましょう！

ビタミンC

果物（オレンジ、イチゴ、キウイなど）や野菜（ブロッコリー、パプリカ）は、免疫力を高めるために重要です。ビタミンCは抗酸化作用があり、白血球の働きをサポートします。



ビタミンD

きのこ類や魚（鮭、サンマなど）は、免疫細胞の働きを助ける役割があります。特に、日光を浴びることで体内でも生成されるため、適度な日光浴も大切です。



ビタミンE

ナッツ類やアボカドは、強力な抗酸化作用を持ち、免疫機能を改善します。油で調理することで吸収率が高まります。



亜鉛

肉類（鶏肉、牛肉）、魚介類、豆類は、免疫力の維持に必要なミネラルです。亜鉛は風邪の引き始めに効果があるとされています。



発酵食品

ヨーグルトや納豆などの発酵食品は、腸内環境を整え、免疫力を高めるのに役立ちます。



令和7年度 1月新年号

《発行元》

社会福祉法人 松楓会

〒197-0801

東京都あきる野市菅生1159番地

TEL : 042(558)7010

URL : <https://www.pinemaple.or.jp/>



編集後記

新年明けましておめでとうございます。今年も皆さまにとって幸多き一年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。

この法人広報誌が三施設合同で発行されるようになってから二年が経ちました。今後も皆さまとの情報の懸け橋としての役割を果たせるよう三施設で協力しながら紙面をお届けできればと思います。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

今後もどうぞよろしくお願いいたします。